

# 楽天・日本株式バリュー・ ファンド<ラップ向け>

追加型投信/国内/株式

## 交付運用報告書

第1期(決算日 2024年10月25日)

(作成対象期間 2023年12月8日～2024年10月25日)

### 受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いました。当ファンドは、主として、野村アセットマネジメントが設定・運用する「ストラテジック・バリュー・オープンF(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している株式の中から、資産・利益等に比較して株価が割安と判断され、今後の株価上昇が期待できる銘柄を厳選し、投資を行うことを基本とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。ここに当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 楽天投信投資顧問株式会社

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都港区南青山二丁目6番21号  
本資料(交付運用報告書)の記載内容のお問い合わせ先  
TEL: 03-6432-7746

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで  
※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

**Rakuten** 楽天投信投資顧問

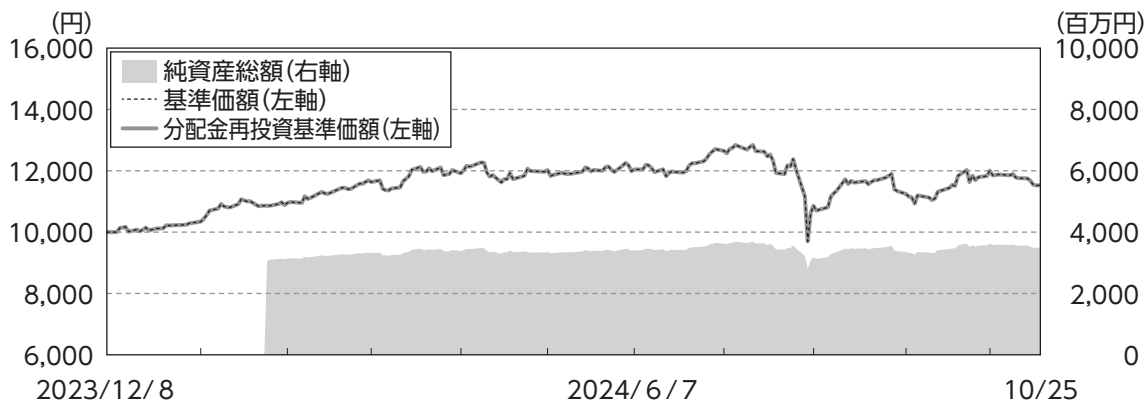
| 当期末   |          |
|-------|----------|
| 基準価額  | 11,535円  |
| 純資産総額 | 3,493百万円 |
| 騰落率   | 15.4%    |
| 分配金合計 | 0円       |

(注)騰落率は分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。
- <運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
右記ホームページアドレスにアクセス  
⇒「基準価額一覧」から当該ファンドを選択  
⇒「運用報告書(全体版)」を選択し、閲覧およびダウンロード
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

# 運用経過の説明

## 1 基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：11,535円(既払分配金0円)

騰落率：15.4%(分配金再投資ベース)

- (注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3)分配金再投資基準価額は、設定日の基準価額を起点として指数化しています。
- (注4)設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

## 2 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、投資信託証券「ストラテジック・バリュース・オープンF(適格機関投資家専用)」(以下、「主要投資先ファンド」)を主要投資対象とするため、主要投資先ファンドの価格変動が基準価額の主な変動要因となります。

当期は、主要投資先ファンドが期を通じて堅調に推移したため、基準価額は設定日比で上昇しました。

### 3 1万口当たりの費用明細

| 項 目  | 当期                            |   | 項 目 の 概 要   |
|--|-------------------------------|---|---|
|  | 2023年12月8日～2024年10月25日        |   |   |
|  | 金額                            | 比率  |   |
| (a) 信託報酬<br>(投信会社)<br>(販売会社)<br>(受託会社)           | 24円<br>(20)<br>(1)<br>(3)     | 0.209%<br>(0.175)<br>(0.010)<br>(0.024)       | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率<br>※期中の平均基準価額は11,638円です。<br>・委託した資金の運用の対価<br><br>・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、<br>口座内でのファンドの管理等の対価<br>・運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価  |
| (b) 売買委託手数料                                      | －                             | －   | (b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$<br>売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料  |
| (c) 有価証券取引税                                      | －                             | －   | (c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$<br>有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金   |
| (d) その他費用<br>(保管費用)<br>(監査費用)<br>(印刷費用)<br>(その他) | 3<br>(－)<br>(0)<br>(2)<br>(1) | 0.028<br>(－)<br>(0.004)<br>(0.019)<br>(0.005) | (d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$<br>・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用<br>・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用<br>・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用<br>・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その他投資信託財産の運営にかかる費用等 |
| 合 計  | 27                            | 0.237   |   |

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

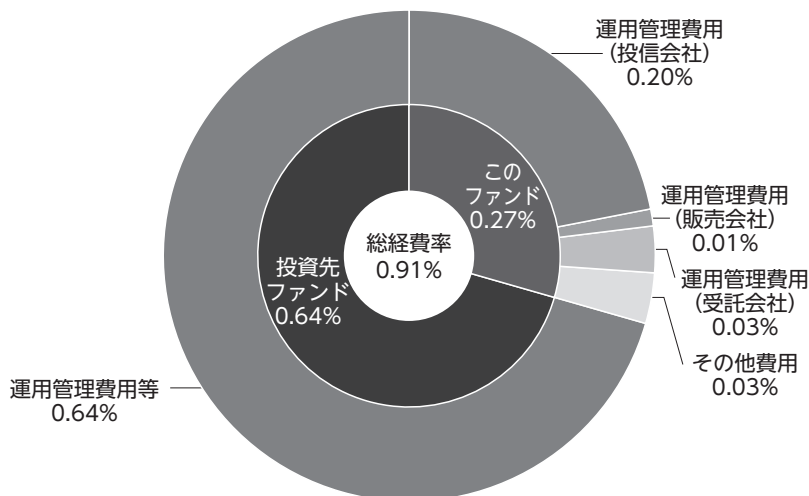
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

## ■（参考情報）総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.91%です。



|                     |       |
|---------------------|-------|
| 総経費率 (①+②)          | 0.91% |
| ①このファンドの費用の比率       | 0.27% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用等の比率 | 0.64% |

(注1) このファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドまたはマザーファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) このファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) このファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドについては、運用会社等より入手した概算値を使用している場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 4 最近5年間の基準価額等の推移

(2019年10月25日～2024年10月25日)



|               |       | 2023年12月8日<br>設定日 | 2024年10月25日<br>決算日 |
|---------------|-------|-------------------|--------------------|
| 基準価額          | (円)   | 10,000            | 11,535             |
| 期間分配金合計 (税込)  | (円)   | —                 | 0                  |
| 分配金再投資基準価額騰落率 | (%)   | —                 | 15.4               |
| 純資産総額         | (百万円) | 1                 | 3,493              |

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

(注4) 分配金再投資基準価額は、2023年12月8日の基準価額を起点として指数化しています。

(注5) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

## 5 投資環境

当期の国内株式市場は上昇しました。

設定日から2024年7月中旬にかけては、日本銀行による金融政策正常化への警戒感から一旦調整する局面もありましたが、米長期金利の上昇による日米金利差拡大を背景とした米ドル高／円安の進行を受けて、輸出関連株や半導体関連株などを中心に国内株式市場は上昇しました。この間、国内長期金利が約11年ぶりに1%を超えるなど、金利上昇の見通しを受けて保険や銀行セクターが上昇したことは、株価上昇の一因となりました。

2024年7月下旬から期末にかけては、8月1日の日本銀行による政策金利引き上げをきっかけとして歴史的な下落幅で下落する局面がありましたが、その後は堅調な米国株式や、日本銀行による9月の政策金利据え置き決定などから米ドル高／円安基調に転じたことなどをを受けて株価は上昇に転じ、設定日を上回って期末を迎えました。

当期の国内債券・金利市場は、日銀の金融政策正常化の影響を受けて、期を通じて全体として金利が上昇(債券価格は下落)する動きとなりました。

## 6 当ファンドのポートフォリオ

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、主要投資先ファンドの組入比率を高位に維持しました。

## 7 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 8 分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

(1万口当たり・税込)

| 項 目           | 第1期                    |  |
|---------------|------------------------|--|
|               | 2023年12月8日～2024年10月25日 |  |
| 当期分配金 (円)     | —                      |  |
| (対基準価額比率) (%) | (—)                    |  |
| 当期の収益 (円)     | —                      |  |
| 当期の収益以外 (円)   | —                      |  |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 1,534                  |  |

(注1)「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2)「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

引き続き主要投資先ファンドの組入比率を高位に維持する運用を行います。なお、投資信託財産の一部を、親投資信託である「楽天・国内マネー・マザーファンド」受益証券に投資します。

## お知らせ

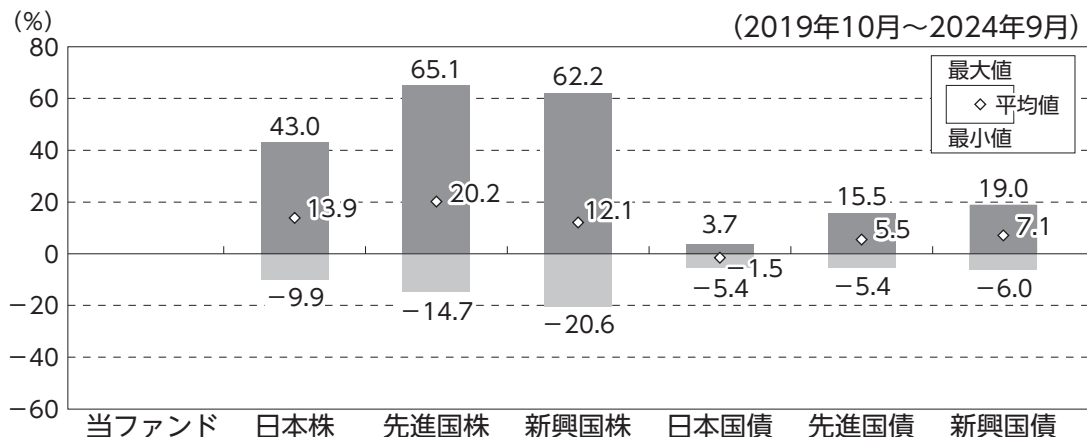
該当事項はありません。

## 当ファンドの概要

|        |   |
|--------|---|
| 商品分類   | 追加型投信／国内／株式   |
| 信託期間   | 無期限(2023年12月8日設定)   |
| 運用方針   | 投資信託財産の成長を目指して運用を行います。  |
| 主要投資対象 | 投資信託証券を主要投資対象とします。  |
| 運用方法   | <p>①主に投資信託証券への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している株式の中から、資産・利益等に比較して株価が割安と判断され、今後の株価上昇が期待できる銘柄を厳選し、投資を行うことを基本とします。なお、投資信託財産の一部を、親投資信託である「楽天・国内マネー・マザーファンド」の受益証券に投資します。</p> <p>②株式の実質的な組入にあたっては、フルインベストメントを基本とします。非株式割合(株式以外の資産への実質投資割合)は、原則として信託財産総額の50%以下を基本とします。ただし、投資環境、資金動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した際等には先物取引の利用も含めて株式実質組入比率を引き下げる場合があります。</p> <p>③投資信託証券への投資割合は、原則として高位を維持することを基本とします。</p> |
| 分配方針   | <p>分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。</p>   |



## ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注1)当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるよう、上記5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したもので、決算日に対応した数値とは異なります。

(注2)当ファンドは、設定日から基準日まで1年経過していないため、年間騰落率は記載していません。

(注3)すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

各資産クラスの騰落率は以下の各指数の騰落率です。

日本株：S&P日本総合指数(トータル・リターン、円ベース)

先進国株：S&P先進国総合指数(除く日本、トータル・リターン、円換算ベース)

新興国株：S&P新興国総合指数(トータル・リターン、円換算ベース)

日本国債：ブルームバーグ・グローバル国債：日本インデックス(円ベース)

先進国債：ブルームバーグ・グローバル国債(日本除く)インデックス(円ベース)

新興国債：ブルームバーグ新興市場自国通貨建て高流動性国債インデックス(円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※上記各指数に関する知的財産権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

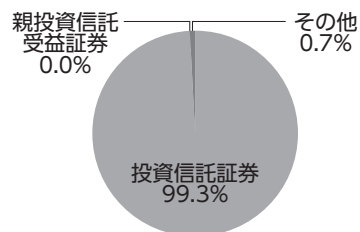
# 当ファンドのデータ

## 1 当ファンドの組入資産の内容

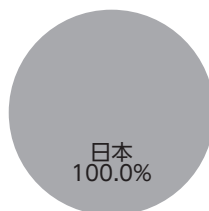
### ■組入ファンド

|                               | 当期末   |
|-------------------------------|-------|
| ストラテジック・バリュー・オープンF(適格機関投資家専用) | 99.3% |
| 楽天・国内マネー・マザーファンド              | 0.0%  |
| その他                           | 0.7%  |
| 組入ファンド数                       | 2     |

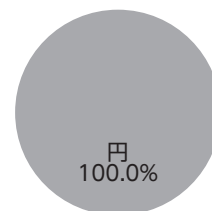
### ■資産別配分



### ■国別配分



### ■通貨別配分



(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。  
(注2) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

## 2 純資産等

| 項 目         | 第1期末           |
|-------------|----------------|
|             | 2024年10月25日    |
| 純 資 産 総 額   | 3,493,065,791円 |
| 受 益 権 総 口 数 | 3,028,286,031口 |
| 1万口当たり基準価額  | 11,535円        |

※期中における追加設定元本額は3,370,803,320円、同解約元本額は343,517,289円です。

### 3 組入ファンドの概要

#### ストラテジック・バリュー・オープンF(適格機関投資家専用)

運用経過等に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

#### ■基準価額の推移

(2023年7月25日～2024年7月24日)



#### ■1口当たりの費用明細

(2023年7月25日～2024年7月24日)

| 項目                  | 当期            |                   |
|---------------------|---------------|-------------------|
|                     | 金額            | 比率                |
| (a) 信託報酬<br>(投信会社)  | 195円<br>(163) | 0.660%<br>(0.550) |
| (a) 信託報酬<br>(販売会社)  | (16)          | (0.055)           |
| (a) 信託報酬<br>(受託会社)  | (16)          | (0.055)           |
| (b) 売買委託手数料<br>(株式) | 17<br>(17)    | 0.058<br>(0.058)  |
| (c) その他費用<br>(監査費用) | 1<br>(1)      | 0.003<br>(0.003)  |
| 合計                  | 213           | 0.721             |

期中の平均基準価額は29,606円です。

(注)費用項目については運用報告書(全体版)をご参照ください。

#### ■組入上位10銘柄

下記は、ストラテジック・バリュー・オープン マザーファンドの内容です。(2024年7月24日現在)

|    | 銘柄名               | 国/地域 | 比率<br>% |
|----|-------------------|------|---------|
| 1  | 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 日本   | 5.2     |
| 2  | 日立製作所             | 日本   | 3.6     |
| 3  | 日本電信電話            | 日本   | 3.3     |
| 4  | 三菱商事              | 日本   | 3.1     |
| 5  | ソニーグループ           | 日本   | 3.1     |
| 6  | 三井住友フィナンシャルグループ   | 日本   | 3.1     |
| 7  | SUMCO             | 日本   | 2.9     |
| 8  | 信越化学工業            | 日本   | 2.7     |
| 9  | 東京エレクトロン          | 日本   | 2.5     |
| 10 | 伊藤忠商事             | 日本   | 2.4     |
|    | 組入銘柄数             |      | 95      |

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

### 3 組入ファンドの概要

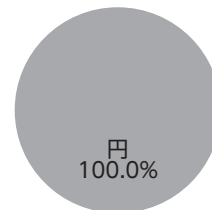
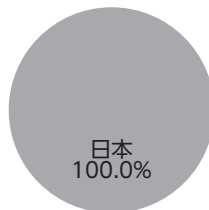
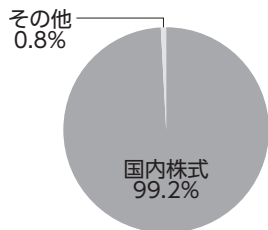
#### ストラテジック・バリュー・オープンF (適格機関投資家専用)

##### ■資産別配分

##### ■国別配分

##### ■通貨別配分

下記は、ストラテジック・バリュー・オープン マザーファンドの内容です。



(注)資産別・国別・通貨別配分の組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

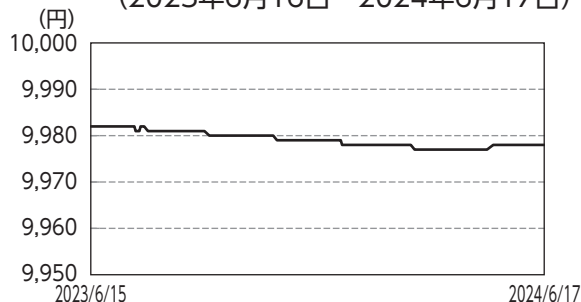
### 3 組入ファンドの概要

#### 楽天・国内マネー・マザーファンド

運用経過等に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

#### ■基準価額の推移

(2023年6月16日～2024年6月17日)



#### ■1万口当たりの費用明細

(2023年6月16日～2024年6月17日)

| 項目                 | 当期        |                   |
|--------------------|-----------|-------------------|
|                    | 金額        | 比率                |
| (a) その他費用<br>(その他) | 0円<br>(0) | 0.003%<br>(0.003) |
| 合計                 | 0         | 0.003             |

期中の平均基準価額は9,979円です。

(注)費用項目については2ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

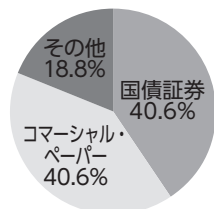
#### ■組入上位10銘柄

(2024年6月17日現在)

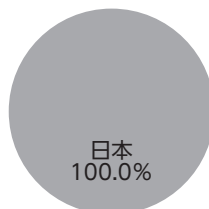
|       | 銘柄名          | 発行国 | 比率<br>% |
|-------|--------------|-----|---------|
| 1     | 第1205回国庫短期証券 | 日本  | 40.6    |
| 2     | 日本カーS1A0B    | 日本  | 40.6    |
| 3     | —            | —   | —       |
| 4     | —            | —   | —       |
| 5     | —            | —   | —       |
| 6     | —            | —   | —       |
| 7     | —            | —   | —       |
| 8     | —            | —   | —       |
| 9     | —            | —   | —       |
| 10    | —            | —   | —       |
| 組入銘柄数 |              | 2   |         |

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

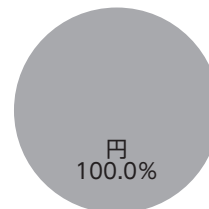
#### ■資産別配分



#### ■国別配分



#### ■通貨別配分



(注1)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2)国別配分につきましては発行国を表示しております。